

れんごう鳥取



2018年4月1日
No.4



QRコードで
HPへGo!!

発行・日本労働組合総連合会鳥取県連合会
発行人・本川博孝 編集人・若月哲郎
〒680-0847 鳥取市天神町30-5
TEL (0857) 26-6605・FAX (0857) 26-6615
E-mail: tottori@tottori.jtuc-rengo.jp
ホームページ: <http://www.rengo-tottori.net>

すべての労働者の立場に立って働き方を見直そう!

—連合鳥取2018春季生活闘争勝利総決起集会(3会場)に約2,200人が参加—



写真上/あいさつする橋本議長



★約800人の仲間が参加



産別決意表明

アピール提案

連合鳥取は3月2日(金)、すべての働く者の処遇改善を求める「2018春季生活闘争勝利総決起集会」を、東部地協・中部地協・西部地協それぞれが主催し開催しました。3会場あわせて約2,200人の組合員や組合OB・OGのみなさん、連合鳥取推薦議員が参加し、春闘勝利に向け氣勢をあげました。

このうち、「東部地協春闘勝利総決起集会」では、主催者を代表して橋本智洋議長が「『働き方改革』が『働かせ改革』になっている。私たちが労働者であるという自覚を持つ場がこの春闘であると考える。暮らしの底上げをめざして春闘を闘いぬこう」とあいさつを行いました。

また、連合鳥取の本川博孝会長は「未組織・非正規労働者の処遇改善に向け、正規労働者だけでなく非正規労働者の処遇改善も交渉のど真ん中において闘いを勝ち取らなければならぬ。月給賃金にこだわらず、5年連続の賃上げの流れを勝ち取る闘いを進めよう!」と参加者に訴えました。

続いて、鳥取県議会議員の坂野経三郎さんより連帯のあいさつをいただきました。

その後、産別代表として、全国農団労鳥取

なば農協労組の萩原季重さんが力強く今春闘に向けての決意表明を行うとともに、JR連合JR西労組の徳永一浩さんから集会アピールを提案、参加者全体の拍手で採択されました。

集会の最後に、橋本議長は音頭により「団結ガンパロー」を三唱して集会を閉会し、会場から敬愛高校までデモ行進を行いました。参加者全員で「月例賃金を引き上げよう!」「労働条件を改善しよう!」「格差社会をなく

参加者の声

東部会場

私鉄総連・日ノ丸自動車支部鳥取分会
奥村 崇さん



2018春闘勝利総決起集会に参加し、今春闘に対する決意を新たにしました。

連合に集う全国の仲間とともに、「労働条件の改善」「生活水準の向上」をめざし、労働者の声を社会に届けることのできた有意義な集会であったと感じている。

本春闘での勝利をめざし、一致団結してガンパロー!

中部会場

全国農団労・鳥取中央農業協同組合労働組合
水野一史さん



この決起集会に参集された連合のみなさんと同じゴールへ向かう闘いはもう始まっている。

仲間と一緒に闘える喜びを胸に、2018春闘を断固たる決意を持ち、勝利したいと心から強く思った。

連合の仲間のみなさん、春闘を無事終え、みなで笑って集まれることに期待し、一致団結して、ともに頑張っていきましょう!!

西部会場

全水道米子支部

吉岡純一郎さん



「西部地協2018春闘勝利総決起集会」に参加して、今年で7回目となった。

近年は、「官製春闘」といわれているが、私たち労働者が要求を通り、賃金労働条件改善を勝ち取ってこそ、真の生活改善といえると思う。

全水道米子支部青年女性部も独自要求書を提出して、職場環境改善のため闘う。

そう!」などのシュプレヒコールを行い、地域のみなさんへアピールを行いました。

#89鳥取県
メーデー大会

4/29日開催
県内3会場

<メインスローガン>

「平和・人権を守り、あらゆる差別をなくそう!

働く者のための働き方改革をすすめ、すべての仲間と結集しよう!」

4ページを
ご覧ください

2018春季生活闘争特集

中部地協（県立倉吉体育文化会館/600人）



- ・単組決意表明
＜全国農団労・
鳥取中央農協労組＞
- ・集会アピール
＜自治労・
鳥取県職連合
中部支部 / 写真下左＞
- ・倉吉駅前までデモ行進



西部地協（米子駅前だんだん広場/800人）



- ・単組決意表明
＜全国農団労・
鳥取西部農協労組
/ 写真下左＞
- ・集会アピール
＜青女フォーラム
副委員長（運輸労連）＞
- ・ポケットパークまで
デモ行進



資料からみてみよう ～非正規労働者の組織化～

連合が実施した「2017年連合・労働条件等の点検に関する調査報告書」によると、直接雇用の非正規労働者がいる場合、「組合で組織化している」は22.1%と一部にとどまっている。「組織化している」の比率は昨年(30.4%)から8ポイント減となっているが、回答組合の異同によるものと考えられる。(図A)

また、規模による違いがみられ、300～999人およびそれを下回る規模では「組織化している」1～2割となっているのに対し、3,000人以上の規模では5割と多くなっている。(表B)



図A 組合による組織化の有無(直接雇用の非正規労働者がいる場合)

	□ 組織化している	□ 組織化していない	組合数・無回答除
17年計	22.1	77.9	2484
16年計	30.4	69.6	1928
15年計	25.9	74.1	1634
14年計	21.3	78.7	2128
13年計	24.9	75.1	1729
12年計	43.1	56.9	1322

※2017年は2016年以前と比べて回答組合が大幅に変化している

表B 組合による組織化の有無(直接雇用の非正規労働者がいる場合)

	組織化している	組織化していない	組合数・無回答除	16年	15年	14年	13年	12年	組織化している
総計	22.1	77.9	2484	30.4	25.9	21.3	24.9	43.1	
企業規模別									
29人以下	21.3	78.7	108	29.4	26.2	9.8	10.8	33.8	
30～99人	15.7	84.3	395	23.4	17.5	14.5	16.1	34.5	
100～299人	12.7	87.3	695	24.1	15.4	11.8	20.0	36.1	
300～999人	18.0	82.0	672	26.7	21.2	21.1	26.5	42.9	
1000～2999人	33.2	66.8	340	35.3	33.1	37.1	37.3	50.9	
3000人以上	52.2	47.8	274	55.4	56.0	51.7	50.3	62.4	
300人未満計	14.4	85.6	1198	24.3	17.1	12.5	17.0	35.2	
業種別									
製造業	10.3	89.8	400	11.7	8.6	8.1	8.9	26.1	
商業・流通	4.8	95.2	310	44.0	30.0	50.0	50.0	50.8	
交通・運輸	24.0	76.0	208	23.7	27.6	18.9	27.1	28.9	
その他	24.3	75.7	276	40.9	16.7	12.6	19.4	42.2	

※下線数字は総計より5ポイント以上少ないことを示す
※薄い網かけ数字は「総計より15ポイント以上多いことを示す」
※17年は16年以前と比べて回答組合が大幅に変化している

“気づき”から“成長”につなげよう!!

ー「連合第17回ユースフォーラム」に全国から52人が参加ー

2月18日(日)から2日間、IPC生産性国際交流センター(神奈川県)において、「連合第17回ユースフォーラム」が開催され、連合鳥取青年委員会からは鳴海浩太副委員長(全労金)が参加しました。

今回の開催目的は、①次世代の労働運動を担う青年組合員が連合に関する理解を深め、連合運動への参画を高める、②労働組合の意義や役割などを学び、労働運動の将来を担う青年組合員の育成をはかる、③組織や地域を超えた仲間と交流し、自らの成長と連合運動の発展を意識したネットワークを構築する、として、2日間にわたり講演、グループワークが行われました。また、パラスポーツ体験「ボッチャ」の班対抗試合で汗を流し、全国の仲間とともに産別の枠を超えた交流を図ることができました。

<プログラム(2日間)>

- 基調講演 「連合ってなんだ!?」 連合・山根本総組織局長
- 特別講演① 「情報労連「明日知恵塾」の取り組み等について」
情報労連・高梨中央執行委員
- 特別講演② 「私たちが出来る社会貢献活動」
基幹労連・藤原中央執行委員
- パラスポーツ「ボッチャ」
○東京パラリンピックの競技普及推進&参加者同士の交流
- グループワーク
○連合・労働組合の取り組みを進めていくうえでの課題や悩みなどについて解決策を議論し全体で共有



パラスポーツ「ボッチャ」

すべての人の人権が尊重され男女が平等・対等に働くことのできる 男女平等参画社会を実現しよう!<3.8国際女性デー>

<2018春季生活闘争総決起集会>

3月2日(金)に県内3カ所で開催された「2018春季生活闘争勝利総決起集会」の会場において、女性委員会役員が、集会参加者に「3.8国際女性デー」を周知するビラとティッシュを配布しました。



〈東部会場〉



〈西部会場〉

<3.8国際女性デー学習会>

※参加人数44人(うち女性34人・女性参画率77.3%)

女性委員会は3月4日(日)、伯耆しあわせの郷(倉吉市)において、「3.8国際女性デー学習会」を開催しました。前半は、連合総合男女・雇用平等局長の井上久美枝さんに「3.8国際女性デーの歴史と意義」をテーマに講演にいただき、後半は、講演の感想や職場環境や働き方について男女で差別を感じたことなどをテーマにグループワークを行いました。

グループワークでは、「差別を感じたことはない」という意見もありましたが、まとめて、井上総合局長は「今は差別を感じていないかもしれないが、周りにはいるかもしれない。自分と違う環境にいる人のこと考え、寄り添い、行動することが大事だ。労働組合は『想像』と『創造』が必要」と話され、改めて自分や周りの人が置かれている環境について改めて考える良い機会となりました。

(寄稿 女性委員会幹事 角 成美さん)



写真上/講師:井上総合局長

労働者の健康&安全の確保のために「教職員の長時間労働の是正」を! —「学校における働き方改革」を県内すべての市町村長と教育委員長に要請—

連合鳥取は、教職員の長時間労働の是正は喫緊の課題であり、それが教育の質の確保につながると考えています。

そこで、鳥取県ならびに鳥取県教育委員長への要請書手交(2018年2月13日)に続き、県内のすべての市町村長と市町村教育委員長に対し、「学校における働き方改革を進めるために、教職員の長時間労働を着実に是正するための具体的な方策」を実行するよう要請行動を展開しています。

<実施済>

- ・倉吉市 3月8日(木)・北栄町 3月8日(木)
 - ・鳥取市 3月16日(金)・湯梨浜町 3月20日(火)
- (上記以外の市町村は調整中)



鳥取市長(右)へ要請書を手交

【要請事項】

1. 学校において「勤務時間」を意識した働き方を進めるため、ICTやタイムカードなどにより教職員の勤務時間を客観的に把握のうえ集計し、情報公開を行うこと。
2. 学校とともに、時間外勤務の削減に向けた業務改善方針および計画を策定すること。また、教職員の業務の総量を削減するため、業務量の上限規制を行うこと。
3. 教育委員会が主体となり、学校の開閉校時刻の設定を行うとともに、緊急時の連絡に支障がないよう教育委員会事務局などへの連絡方法を確保した上で、学校に留守番電話の設置やメールによる連絡対応をはじめとした体制を整えること。

連合鳥取結成30周年に向けた“キャッチフレーズ”を募集!!

■連合鳥取結成30周年記念行事のコンセプト

“喜び・感謝・飛躍”

連合鳥取は1990年2月9日に「平和 幸せ 道ひらく」をスローガンに「結成(統一)大会」を開催し、2020年2月9日には結成30年の節目を迎える。連合鳥取結成30周年に向けたキャッチフレーズを募集する。

- ◎テーマ 連合運動が歩んできた道を振り返り、現下の課題や求められているものを再確認するもの。
- 連合運動が組合員や社会からの期待に応え、さらに役割を発揮するもの。
- 連合運動が次の時代の飛躍につながることを盛り込んだもの。

○募集対象 連合鳥取組合員 ※1人1作品

○応募方法

方 法①/連合鳥取へFAX、郵送等で送付

FAX/0857-26-6615

〒680-0847 鳥取市天神町30-5 鳥取県労働会館3F

連合鳥取結成30周年キャッチフレーズ係

方 法②/「第89回鳥取県メーデー大会」の会場(3会場)に設置している応募箱に入れてください。

○応募締切 2018年5月1日(火) 連合鳥取事務局必着

○選定・発表 「連合鳥取30周年記念行事PT」で選定、発表します。

○表彰 ※記念品を進呈

◇最優秀賞 1作品

◇優秀賞 3作品

例) 仲間とともに30年、「次の飛躍へ 確かな一歩を」

たくさんの
応募
待っているよ



※詳しくは連合鳥取事務局へお問い合わせください。応募用紙はホームページにも掲載しています。

各大学・高専卒業式で「スターターBOOK」を配布する!

3月17日(土)、倉吉未来中心で開催された鳥取短期大学の卒業式で卒業生及び保護者に対し連合鳥取が作成した「スターターBOOK」を「働く時に役立つ本」として配布しました。

特に、保護者の関心は当事者より高く、「あなたも貰いなさい」と促す光景が印象的でした。

続く18日(日)には鳥取大学卒業式(とりぎん文化会館)で、また、20日(火)には鳥取環境大学卒業式(とりぎん文化会館)、23日(金)には米子市文化ホールで開催された国立米子工業高等専門学校の卒業式で同様に配布を行いました。

スターター
BOOK



鳥取短期大学卒業式会場



鳥取大学卒業式会場

Information

誘いあって参加しよう!! 第89回鳥取県メーデー大会

4/29
(日)

地 域	中央 (西部)	東部地域	中部地域
日 程	・デモ行進出発 9時30分～ ＜米子市公会堂前＞ ・式典開会 10時30分 ＜だんだん広場(米子駅前)＞	・式典開会 10時00分 ＜とりぎん文化会館 ・梨花ホール＞ ・デモ行進(式典終了後)	・式典開会 9時30分 ＜天神川飛天夢広場＞ ・式典終了後:デモ行進
式典内容 (基本)	①開会宣言 ②主催者あいさつ ③来賓あいさつ ④来賓紹介 ⑤祝電・メッセージ紹介 ⑥メーデースローガン確認 ⑦メーデー宣言採択 ⑧団結ガンパロー ⑨閉会あいさつ		
イベント (予定)	①東日本大震災パネル展 ②福祉の店(物販) ③お楽しみ抽選会 ④胎のつかみ取り ⑤ミニコンサート	①書道パフォーマンス ②お楽しみ抽選会 ③単組商品& 震災復興支援物販 ※ブラカードコンクール(3会場とも実施)	①中部地震復興支援のための 賞品(お楽しみ抽選会)利用 ②起震車による地震体験 ③産別・単組紹介コーナー
デモ行進	・米子市公会堂前～ 米子駅前「だんだん広場」	・とりぎん文化会館～ NHK鳥取放送局前	・飛天夢広場～ 約2km周回コース
その他	①メーデー精神継承資料の配布 ②メーデー「川柳」表彰 ③「使用済み割り箸回収BOX」「エコキャップ回収BOX」の設置 ④狭山事件の再審を求める運動チラシ配布		

★各会場に「連合鳥取結成30周年キャッチフレーズ」応募箱を設置します
みなさんからの応募を待っています！

※詳しくは3ページをご覧ください

※詳しくは、連合鳥取事務局へお問い合わせください。

第89回鳥取県メーデー大会

開催日:2018年4月29日(日)



第89回メーデーポスター図案コンクール
最優秀賞 古藤亜矢さんの作品

(JP労組東海地方本部名古屋西部支部)

◎どなたでもご参加いただくことができます。
一緒に働く職場の仲間、ご家族・ご友人
お誘い合わせてお出かけください。

“ザ・議員”

浜田 妙子

鳥取県議会議員

『そだね!』をいえる仲間に

みなさまと共にありたいと願いながら、お話を聞く機会が持てず申し訳なく思う日々です。

そんな中、数少ない意見交換の場で、女性達から「日常のウップンを晴らしたい」と思いをぶつけられました。男性からは「力をつけ、これから出番だ」という女性達が様々な理由で職場を去る。この女性の力になりたいが～」と訴えられたのです。

同じ様に、現場の多くの困難を一人で溜め込む方は多いでしょう。

どうぞ口に出して下さい。『そだね!』と反応する仲間が必ずいます。解決の道への第一歩です。そして『そだね!』の大合唱が起こることを、今、私は心から願っています。



11月定例会一般質問の様子(2017年12月14日)

長坂 則翁

鳥取市議会議員

鳥取市議会議員として3期、議員活動を積極的に展開してまいりました。市民のみなさまの要望は幅広く、多岐にわたっており、様々な課題について正面から向き合い、一つひとつ粘り強く解決に向け努力してきたところです。

さて、毎年、年始めには多くの町内会、集落で役員(暦年で交代)のみなさまが新年のあいさつも兼ねて陳情・要請行動を展開されており、今年もまた行いました。内容的には、道路、河川、水田、水路、治山事業、鳥獣被害対策等多くの課題があります。それら地域課題の解決に向け行動を展開しています。

今後とも、市民生活の向上、市民の発展のため、積極的に行動し、市民のみなさまの身近な存在でありたいと考えています。



地域課題の解決に向け、鳥取市の担当課と集落(小沢見)の役員のみなさんとの協議に立ち会いました。(2018年1月24日)

(街の電気屋さん)

じている。

おさなければな

親として、もう一度見つめな

はないだろうか▼私自身が一人の社会人として、子を持つ

『個』の存在は、『個』としてのみでは存在しえない。『公』と

『個』のバランスが重要なのではないだろうか▼私自身が一人の社会人として、子を持つ

親として、もう一度見つめな

はないだろうか▼私自身が一人の社会人として、子を持つ

『個』の存在は、『個』としてのみでは存在しえない。『公』と

『個』のバランスが重要なのではないだろうか▼私自身が一人の社会人として、子を持つ

親として、もう一度見つめな

はないだろうか▼私自身が一人の社会人として、子を持つ

『個』の存在は、『個』としてのみでは存在しえない。『公』と

『個』のバランスが重要なのではないだろうか▼私自身が一人の社会人として、子を持つ

親として、もう一度見つめな

はないだろうか▼私自身が一人の社会人として、子を持つ

『個』の存在は、『個』としてのみでは存在しえない。『公』と

『個』のバランスが重要なのではないだろうか▼私自身が一人の社会人として、子を持つ

親として、もう一度見つめな

はないだろうか▼私自身が一人の社会人として、子を持つ

『個』の存在は、『個』としてのみでは存在しえない。『公』と

『個』のバランスが重要なのではないだろうか▼私自身が一人の社会人として、子を持つ

親として、もう一度見つめな

はないだろうか▼私自身が一人の社会人として、子を持つ

『個』の存在は、『個』としてのみでは存在しえない。『公』と

『個』のバランスが重要なのではないだろうか▼私自身が一人の社会人として、子を持つ

親として、もう一度見つめな

はないだろうか▼私自身が一人の社会人として、子を持つ

『個』の存在は、『個』としてのみでは存在しえない。『公』と

『個』のバランスが重要なのではないだろうか▼私自身が一人の社会人として、子を持つ

親として、もう一度見つめな

はないだろうか▼私自身が一人の社会人として、子を持つ

『個』の存在は、『個』としてのみでは存在しえない。『公』と

『個』のバランスが重要なのではないだろうか▼私自身が一人の社会人として、子を持つ

親として、もう一度見つめな

はないだろうか▼私自身が一人の社会人として、子を持つ

『個』の存在は、『個』としてのみでは存在しえない。『公』と

『個』のバランスが重要なのではないだろうか▼私自身が一人の社会人として、子を持つ

親として、もう一度見つめな

てんじんくらせ



再生紙を使用しています